

## 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域協働によるマルシェ事業
事業主体 (連絡先)	中込商店会協同組合 佐久市中込 2-26-3 TEL 0267-62-5714
事業区分	(6) 産業振興及び雇用拡大に関する事業 エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,521,679 円 (うち支援金: 1,137,000 円)

### 事業内容

6月・8月・10月・12月の計4回、外部からの出店者を募り、商店街各店も協賛して中込マルシェを開催した。6月には高校生バンドのライブ・一人芝居公演など。8月にはステージイベントと喜多方市のうまいもん市一人芝居公演などを開催。10月はハロウィン仮装コンテスト、高校生による発表イベントを開催。また台風災害支援募金も行った。12月にはマルシェのほかに焼きさんまのプレゼント、岩手県大船渡市有志によるさんまのすり身汁販売を行った。3月にも計画していたが、新型コロナウイルスの感染予防のために中止した。



【中込マルシェのようす】

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

外部からの出店によりふだんは商店街にない魅力で集客し商店街を知ってもらう機会になった。出店者や高校生、ステージ出演者など多くの多くの人がイベントに関わることで、イベント運営や駐車場問題、まちづくりなどに多くの意見を聞くことができた。高校生の発表イベントが定着し、お客様も楽しみにしているため今後も継続する基礎ができた。

### 【目標・ねらい】

- ① 新たな来街客の増加
- ② 中込で店を持つきっかけになる
- ③ 高校生との交流

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

出店者、高校生が積極的で多彩で充実した事業になったが、令和元年東日本台風とコロナウイルスの影響があった。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

3年間で「中込マルシェ」がどのようなイベントであるか地域に認知されてきた。今後も継続開催していきたいが、告知に費用がかかりすぎるため、チラシ広告以外の手段も充実させていく。

外部からの出店が、空き店舗解消につながることを期待したが実現していない。空き店舗紹介事業などと合わせての開催も検討する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある